

《許可指定》

- 保険医療機関指定
- 生活保護法指定医療機関
- 被爆者一般疾病医療機関指定
- 労災保険二次健診等給付医療機関指定
- 千葉県小児慢性特定疾患治療研究事業の契約医療機関
- 千葉県特定疾患治療研究事業の契約医療機関
- 肝疾患専門・指定医・契約医療機関
- 臨床研修病院指定
- 救急病院の認定及び告示
- 結核予防指定医療機関
- 労災保険指定医療機関

● 外来機能

外来では各科の一般的な診療のほか、次の専門分野の診療を行っています。

- 循環器専門外来
- ペースメーカー専門外来
- 肝臓専門外来
- 内分泌・糖尿病外来
- 血液・腫瘍外来
- 禁煙外来

● 健診センター

特定健診をはじめとする柏市健（検）診、人間ドック、一般健診を扱っています。

● 救急医療

柏市を中心とする二次救急医療を行っています。

夜間・休日は、柏市医師会を中心とした輪番制救急医療に参加しています。

● 地域連携

地域医療室を設置し、医療福祉相談、退院支援、病病・病診連携など、患者さんが安心できる治療環境を整えられるよう、個々の生活に着眼した支援業務を行っています。

5 アクセス



地域の皆さんに信頼される病院をめざして 柏市立柏病院



運営 公益財団法人 柏市医療公社（指定管理者）

病院概要

柏市立柏病院は、国の政策として行なわれた「国立病院の統廃合計画」の対象施設であった旧国立柏病院を、柏市が地域の医療機能を維持するため、平成4年に国から移譲を受け、全面改修を行った後の平成5年7月に新たに開院した施設です。

運営形態は、開設時から全国的にも数少ない、開設者である柏市が病院の管理・運営を民間法人に任せる「公設民営方式」となっています。開院当初からの3年間は、社団法人柏地区医師会が管理運営しましたが、平成8年4月からは財団法人柏市医療公社（※）が運営を担っています。また、平成18年4月からは地方自治法の変更に伴い、指定管理者制度に基づく管理・運営の形態に移行しています。

〒 277-0825 千葉県柏市布施1-3
Tel 04-7134-2000 (代) Fax 04-7134-2001
.URL <http://www.kashiwacity-hp.or.jp>
e-mail Kashiwacity-hp@Kashiwacity-hp.or.jp

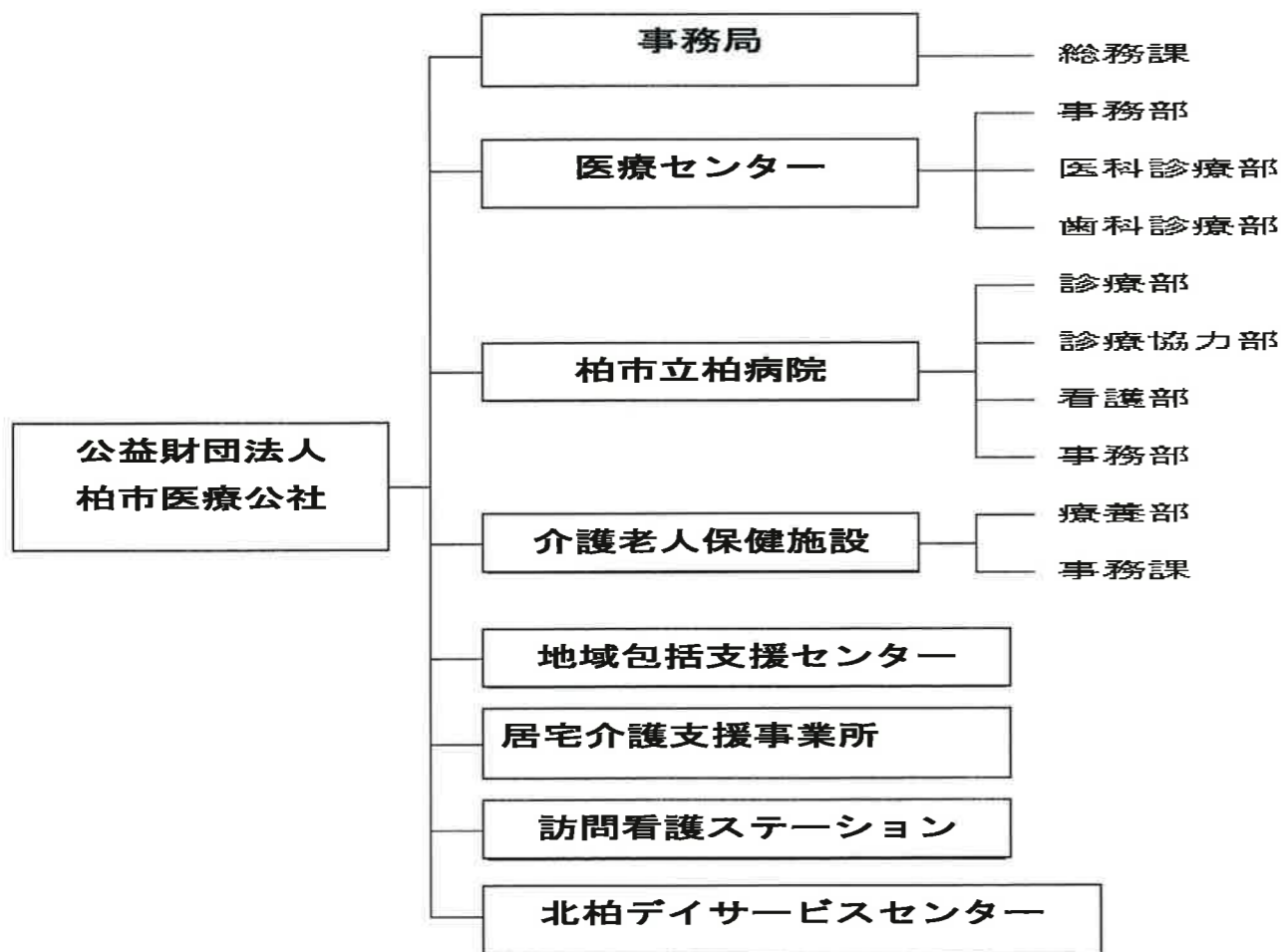
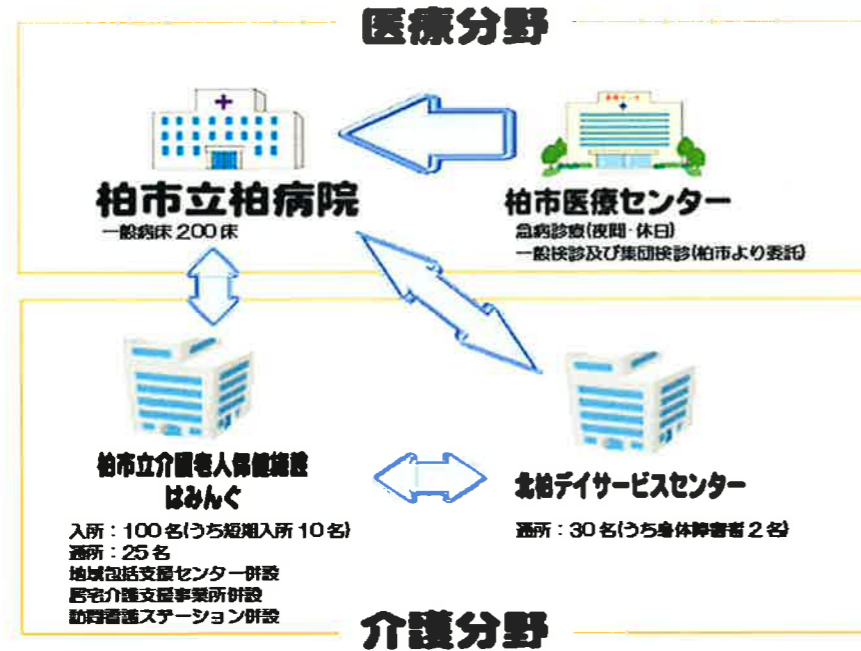
（※）平成24年4月1日より公益財団法人に認定

組織概要

公益財団法人柏市医療公社は、地域の医療・福祉分野への包括的対応を行い、柏市地域住民の健康増進に寄与することを目的として、柏市が出資し設立された公益法人です。

具体的な事業内容は、「柏市立柏病院」「柏市立介護老人保健施設はみんぐ」の管理運営を指定管理者として行うとともに、「柏市医療センター」「北柏デイサービスセンター」の運営も行っています。

これらの各施設間の連携により、柏市における医療・福祉に貢献しています。



病院理念

- 基本的な医学の知識を再認識するとともに、たえず進歩する医学に遅れないよう知識の向上に努めること。
- 基本的なことは安全確実にを行うよう、また最新知識を臨床に応用するように努めること。応用にあたり、患者さんのために高度で安全な診療技術を習得すること。
- 知識も技術も、これを支える温かい心があって初めて生きるのだから、患者さんを思いやる気持ちを忘れないこと。

1 施設規模

許可病床数 200床 《内訳》一般病床200床(うち亜急性期病床8床)

- 4看護単位
- 1階病棟：循環器内科・呼吸器内科
 - 2階病棟：外科・神経内科・泌尿器科
 - 3階病棟：消化器内科
 - 4階病棟：整形外科・眼科・内分泌・代謝内科

2 標榜科目

内科	内分泌・代謝内科	神経内科	呼吸器内科	消化器内科
肝臓内科	循環器内科	小児科	外科	整形外科
泌尿器科	眼科	リハビリテーション科		麻酔科
放射線科				

3 主な医療機器

- 64列マルチスライスCT撮影装置
 - 血管撮影装置
 - 乳房撮影装置
 - 放射線一般撮影装置
 - 外科用イメージ装置
 - 超音波白内障手術装置
 - 人工呼吸器
 - 超音波画像検査装置
 - 長時間心電図記録器
 - 肺機能測定器
 - 1.5テスラMRI撮影装置
 - 体外衝撃波結石破碎装置
 - 骨密度測定装置
 - X線TV装置
 - 電子内視鏡システム
 - 散瞳眼底カメラ
 - 全身麻酔器
 - 心電計(解析装置付)
 - 運動負荷心電図測定装置
- 他

《認定施設》

- 日本糖尿病学会認定教育施設
- 日本整形外科学会専門医研修施設
- 日本眼科学会専門医制度研修施設
- 日本外科学会外科専門医制度関連施設
- 日本消化器病学会専門医制度認定施設
- 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本内科学会認定教育施設
- 日本内分泌学会認定教育施設
- 日本泌尿器科学会専門医教育施設

柏市立柏病院 看護部紹介

看護部が大切に考えていること...

私たちは、育ち続ける環境を提供しています。

持っている力を最大限に発揮できるように、その人にあった学び方を提案しています

看護部目標

1. 私達は、患者さんとご家族の気持ちに寄り添い、身近な存在となるよう努めます。
2. 私達は、看護チーム間の組織力を最大限に活用し、入院から退院に向け一貫した看護サービスを提供します。
3. 私達は、地域支援活動をサポートします。

クリニカルリーダー ステージに準じ毎年教育計画を立案し実施しています

ステージⅠ-1 Ⅰ-2 基礎的能力育成の時期

1. 看護職としての基本姿勢と態度を身につけることができる
2. 各領域で共通する日常生活援助のための基本的技術を身につけ安全に確実に実施できる
3. 受け持ち患者を通して、看護の知識を深めることができる
4. チームメンバーの役割と責任を果たす
5. 緊急時、指示を受け救急看護の実践ができる

ステージⅡ 基礎的能力向上と専門職としての知識・技術・態度の向上を目指す時期

1. 看護診断を活用しつつ患者の個別性に合わせた看護実践ができる
2. プリセプターシップについて理解し、3年目以降でプリセプターの役割を担うことができる
3. 日々の業務リーダーの役割と責任を果たす
4. 他部門とのかかわりの中で、コミュニケーションスキルを高めることができる
5. 自己の課題を見つけ、解決にむけて学習することができる

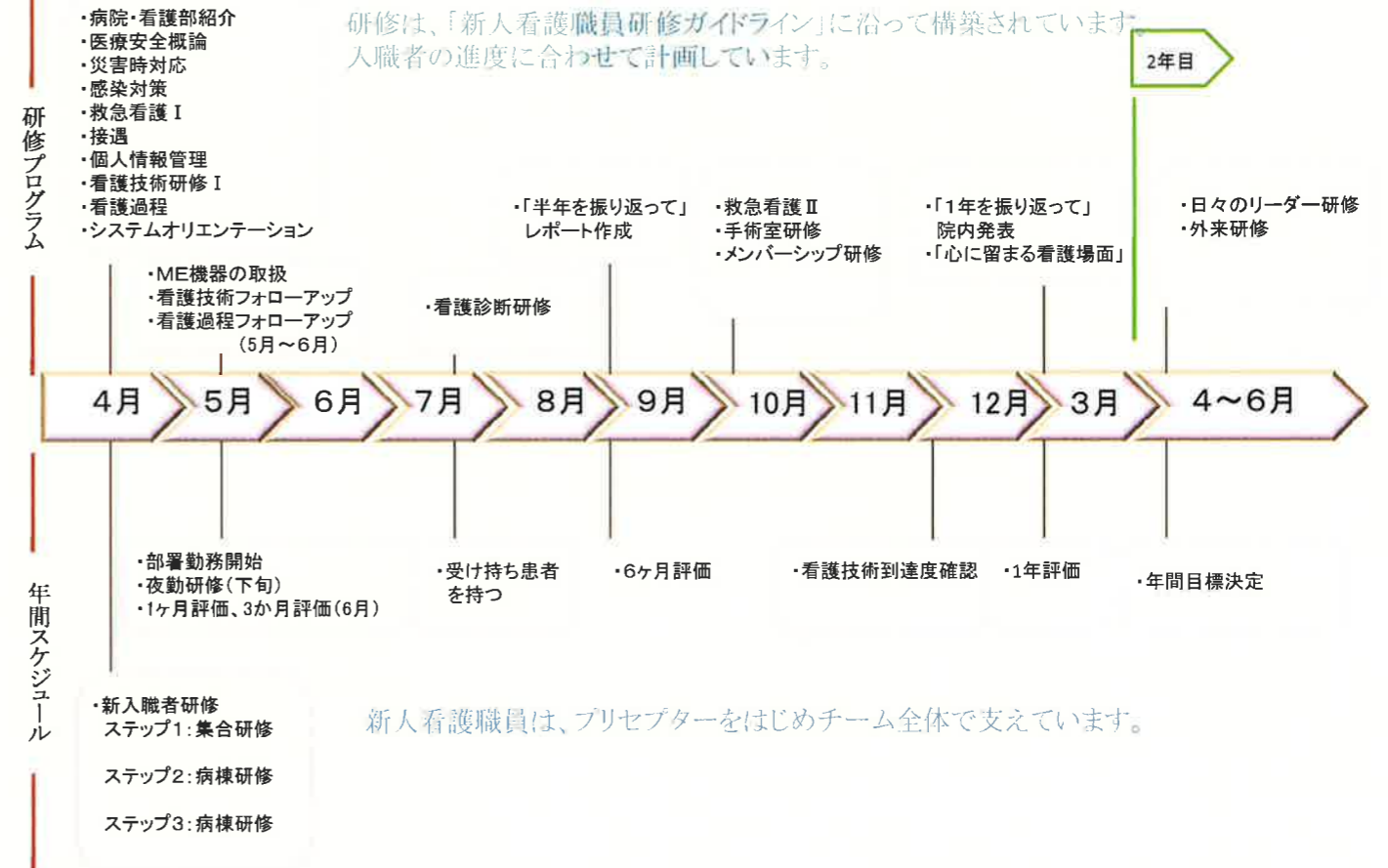
ステージⅢ リーダー的役割、実践モデルの役割を担い専門職としての知識・技術・態度の向上を目指す時期

1. 日常業務・チーム運営などあらゆる場面でリーダーシップを発揮することができる
2. プリセプターシップにおいてアソシエイトナースの役割を担うことができる
3. 看護研究を通して看護が深められる
4. 長期的な自己目標を持ち、行動することができる（院外研修の参加など）

ステージⅣ 特定領域において管理的側面を重視した役割を担い能力拡大を目指す時期

1. 各単位における課題を明確にし、目標を示しながら達成に向けて調整・統率が出来る
2. 活性化に向けて集団や個人に対して、効果的なかわりが出る
3. 看護サービスの質を上げるために職場環境整備や効率的で安全なケアが提供されているか監査できる
4. 自己実現に向けての目標を持ち、挑戦し続けることができる後任の育成と人材の能力開発のための教育的な指導・支援が出来る

新人看護職員研修



看護師奨学金制度

奨学金貸与制度、貸付金制度があります

● 奨学金制度

奨学金年数	貸与期間	貸与月額
2年課程(全日制)	24ヶ月	80,000 円
3年課程	36ヶ月	(全日制) 80,000 円
		(夜間制) 50,000 円
看護大学	48ヶ月	80,000 円

● 貸与金制度

奨学金貸与を認められたものは、次の貸与金を受けることができます

貸付対象	貸付金額
入学金、施設協力費等の資金	実費(限度額100万円)
賃貸借住宅の礼金、敷金、賃借料等	礼金、敷金 実費(限度額30万円) 賃借料等 月額の2分の1以下 (限度額20,000円) * 貸付期間は、奨学金貸与期間と同じとする

(注意) 実費については、領収書および契約書等の提出が必要です

- その他 返還の方法や詳細については、お答えいたしますので総務課までお問い合わせください